

# 大 報 おおだて

4月1日号  
(No.362)

■編集と発行 大館市役所

## 住民登録

(3月1日現在)

人口・72,868(+40)

男34,795

女38,073

世帯数・21,910(+9)

( )内は前月比



## ノーサイド直前のトライ ～ 大館少年ラグビースクール ～

大館少年ラグビースクールの58年度卒業・修了式が先月11日行われ、小・中学生合わせて17人が晴れて卒業証書を手に入れました。

近年、大人から子供たちにまで急速に人気の高まりつつあるラグビー。同スクールは昭和51年、大館のラグビー界の底辺拡大と子供たちの健全育成を目的に発足し、現在女子を含む50人以上の小・

中学生が入校しています。

式に先立って行われた、お別れの紅白試合では、あいにくの吹雪にもかかわらず、子供たちは元気にだ円のボールを追いかけ、果敢なタックルの応酬で白熱したゲームを展開。コーチ、父兄の見守る中、この一年のたくましい成長ぶりを披露してくれました。

## 広報 歳時記

### ツクシ

「佐保姫の筆か  
とぞ見るつくつく  
し、雪かき分くる  
春のけしきは」  
と藤原為家の歌に  
あります(夫木和  
歌抄)。佐保姫とは春を司る女神。ツクシは昔、つくづくしともいつていたようです。早春、筆に似たかわいらしい姿をみせるツクシには、昔の人も心をひかれたのでしょう。



「つくしだれの子すぎなの子」と思っている人もいます。ツクシとスギナは親子というより、兄弟といったほうがよいようです。ツクシはスギナの地下茎から出る胞子茎で、スギナは栄養茎に当たるものです。ツクシの語源ははっきりしませんが、山形県の庄内地方などで杭のことをツクシというのと関係があるのかもしれない。ツクシは、おひたし、からし和え、ツクシ飯などにして食べます。また、子供のころツクシをはかまのところで切って、またつないで「どこで継いだ?」と当てっこして遊んだ記憶をお持ちの方もいると思います。

### 今月の主な行事

- 1日・春の火災予防運動(17日)
- 4日・小・中学校入学式
- 6日・春の交通安全運動(15日)
- 7日・世界保健デー
- 20日・通信記念日、郵便週間
- 29日・天皇誕生日
- ・山田記念ロードレース大会